

子どものこころ専門医研修施設群説明書

■ 研修施設群の名称		東京子どものこころ専門医研修施設群	
■ 研修統括責任者	氏名	田中 恭子	
	所属	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	
■ 担当者	氏名	田中 恭子	
	所属	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	
	住所	〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1	
	TEL	03-3416-0181	
	FAX	03-3416-2111	
	E-mail	tanaka-kyo@ncchd.go.jp	
■ 募集定員	5 名		
■ 募集・採用方法	書類の送付先	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	
	応募方法	公募	
	締め切り	毎年7月31日	
	問い合わせ先	国立研究開発法人国立成育医療研究センター	
	採用判定方法	書類選考ならびに面接試験	

当施設群は、国内で最大の規模を誇る小児病院における、多職種によるコンサルテーションリエゾン診療、妊娠期からの虐待予防を目指した周産期メンタルヘルスや、乳幼児期から思春期までの神経発達症の診療、またその2次障害(不安障害、うつ、不登校などの適応上の課題含め)を対象に診療を実践している。さらに多職種でのケースフォーミュレーションを用いた地域連携、機関連携を行う基幹病院をベースとし、以下3つの特徴をもつ連携施設での研修が可能であることを特徴とする。

- ・クリニックおぐら: 母子関係の健全な発達や虐待防止を目的として、0歳から3歳までの子どもとその親を対象とし、親子が一緒に過ごすデイケアを週5日間行っている。近隣の産科や小児科、地域の行政機関と連携して、乳幼児期から小児・思春期までの切れ目のない診療を行っている。スタッフ(医師、心理士と看護師)の特徴としては、全員、精神分析的・力動的理解に基づいた診療経験が豊富である。

- ・東京都立松沢病院: 精神科救急医療、急性期医療、身体合併症医療、社会復帰・リハビリテーション医療、思春期・青年期医療、認知症医療、アルコール・薬物医療、医療観察法病棟の他、デイケア、精神科作業療法等を行っている。措置入院や医療観察法入院を含め、すべての入院形態の症例を経験し研修することができる。

- ・子どもと家族のメンタルクリニックやまねこ: 虐待防止センターを母体としており、世田谷区児童相談所と密に連携して、子ども虐待など家族問題による子どもの精神的問題を中心に精神医学的評価および治療を行っている。

■ 連携施設

- ・クリニックおぐら<A>
- ・東京都立松沢病院
- ・子どもと家族のメンタルクリニック やまねこ